

令和2年5月8日からの当院における新型コロナウイルス感染症の 対応について（当院での感染症対策）

今回の感染症について、心配の方も多いと思います。不要不急の外出は避けるようにと自粛要請が出ているので当然だと思います。その中で、当院では患者さんに安心して受診いただくために、飛沫感染予防の観点から以下のような対策を行うこととしました。

- 1) まず我々スタッフが感染源になってはいけません。そのため、マスク着用だけでなく、フェイスシールドを装着した上で、患者さんの診察に関わって参りたいと考えています。なお診察室と受付には透明カーテンを設置し、飛沫防止を行っていきます。



- 2) スタッフも毎日検温を行い、健康管理を徹底していきます。
- 3) 室内の窓や入り口のドアは原則開放し、換気を徹底していきます。なお各診察室には空気清浄機を設置して、更なる換気向上を図っていきます。状況によっては、診察室の入

り口のドアについても完全に閉めないような対策を講じるかもしれませんが、その際は個人情報の保護に十分配慮し対応して参ります。

- 4) 患者さんだけでなく、スタッフも手指消毒に努めて参ります。また 0.02%次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使用し、徹底的な院内除菌を行っていきます。
- 5) 待合室では、患者さんの座る間隔を空け、三密にならないようご案内していきます。
- 6) 待合室の給水器とゴミ箱をある一定期間撤去させていただきます。またトイレのゴミ箱は足で開閉できるものに取り換えております。

安全対策に 100%や正解はありません。しかし、当院ではこういう緊急事態だからこそ、安心して来院いただける場所として最善を尽くしていく所存です。そのため、スタッフ間での話し合いをこまめに持ち、患者さんにとって大切な場所として今後も存在し続けていられるように努力して参りたいと思います。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

院長 樋之口潤一郎